

# 龍ヶ崎市(りゅうがさきし)

法人番号 2000020082082

 市章	〒 301-8611 〈住所〉 龍ヶ崎市3710番地 〈TEL〉 0297-64-1111 〈FAX〉 0297-60-1583 〈HP〉 <a href="http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/">http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/</a> 〈e-mail〉 hisyo@city.ryugasaki.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業 <small>※令和7年3月31日現在</small> 法適用(公共下水 農業集落排水)
	類型 II-3 地方公共団体コード 082082 面積 78.59 km <sup>2</sup>	近郊整備	退職手当 消防賞 消防賞 交通共済 消防賞補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 ごみ 尿 消防 共同研修 水防	

## <行政組織>

### ①長等(令和7年5月1日現在)

長	はぎわら いさむ 萩原 勇 (49歳)	任期	令和8年1月17日
		就任回数	1期目
副市長	木村 博貴		

### ②議会(令和7年5月1日現在)

議長	油原 信義	副議長	後藤 敦志		
任期	令和9年4月30日	条例定数	22人	現議員数	22人
党派別	自民1人、公明4人、共産2人、無所属15人				

### ③職員数(令和6年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係	
	うち一般行政関係			
431	396		35	
一般行政職の平均給料月額	3,289 百円	ラスパイルズ指数 97.9	地域手当補正後ラス指数	97.9
全職員数の推移	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	
	435	431	428	

### ④機構図(令和7年4月1日現在)

<市長>-<副市長>	
総合政策部	— 秘書広聴課、企画課、デジタル都市推進課、まちの魅力創造課
総務部	— 防災安全課、人事行政課、財政課、税務課、納税課、管財課
福祉部	— 福祉総務課、子ども家庭センター、保育課、障がい福祉課、保護課
健康スポーツ部	— 健康増進課、医療対策課、介護保険課、保険年金課、スポーツ推進課
市民経済部	— 市民窓口課、地域づくり推進課、商工観光課、農業政策課
都市整備部	— 生活環境課、都市計画課、道路公園課、下水道課
<会計管理者>	— 会計課
<教育委員会>-<教育長>	
事務局	— 教育総務課、文化・生涯学習課、指導課
教育機関	— 教育センター、学校給食センター
市議会事務局 選挙管理委員会事務局(総務部人事行政課兼務) 監査委員事務局 公平委員会事務局(監査委員事務局兼務) 農業委員会事務局 固定資産評価審査委員会事務局(総務部人事行政課兼務)	

## <概要>

### ①沿革

昭和29年3月20日 市制施行
昭和30年2月21日 編入
高須村の一部

### ②地勢・風土等

龍ヶ崎市は、「水と緑」の豊かな自然環境に恵まれた、首都45km圏内に位置する茨城県南部の都市である。「スポーツ健康都市」を宣言している当市では、総合運動公園が整備されたこともあって、スポーツへの取組がより活発となっている。特に流通経済大学とは、スポーツをはじめとした行政との連携、市民との交流が盛んに行われている。
---

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和7年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	40,247	38,959	37,995	36,896
	女	40,087	39,383	38,425	37,545
	合計	80,334	78,342	76,420	74,441
世帯数	30,092	30,472	32,158	33,923	

### ④有権者数(令和7年3月3日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	31,083	31,757	62,840	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(令和4年度)

市町村内総生産	3,047 億円	住民所得	2,312 億円
		人口1人当り住民所得	3,058 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(令和4年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	1,975	0.6%	812	2.5%
第2次	139,819	45.9%	9,212	27.8%
第3次	159,780	52.4%	23,089	69.7%
総額・総数	304,696	—	33,113	—

### ③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	723	70	1,051
製造業 (令和5年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R4.1.1~12.31)
	119	7,739	340,521
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1~12.31)
	489	4,637	108,681

### ④特産物

龍ヶ崎トマト、コシヒカリ、コギク、龍ヶ崎コロッケ、クリスタルガラス
-----------------------------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	増減率
歳入	31,224,289	31,043,983	△ 0.6
歳出	29,252,004	29,637,205	1.3
形式収支	1,972,285	1,406,778	-
実質収支	1,784,471	1,276,809	-
単年度収支	△ 843,562	△ 507,662	-
実質単年度収支	△ 643,136	△ 507,455	-

②主な歳入・歳出(令和5年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	31,044	-	△ 180	△ 0.6
地方税	10,334	33.3	137	1.3
地方交付税	4,509	14.5	283	6.7
国庫支出金	6,004	19.3	△ 375	△ 5.9
地方債	2,188	7.0	570	35.2
うち臨財債	171	0.6	△ 200	△ 53.9
その他	8,009	25.9	△ 795	△ 9.0
うち繰入金	311	1.0	185	146.8
歳出	29,637	-	385	1.3
義務的経費	14,784	49.9	709	5.0
人件費	4,268	14.4	114	2.7
扶助費	8,179	27.6	625	8.3
公債費	2,337	7.9	△ 30	△ 1.3
投資的経費	3,508	11.8	1,002	40.0
普通建設事業費	3,502	11.8	996	39.7
うち補助	847	2.9	△ 160	△ 15.9
うち単独	2,599	8.8	1,138	77.9
その他の経費	11,345	38.3	△ 1,326	△ 10.5
うち繰出金	2,376	8.0	115	5.1

③主要指標(令和5年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.70)
連結実質赤字比率	- % (17.70)
実質公債費比率	4.3 % (25.0) [6.6]
将来負担比率	- % (350.0) [23.3]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和6年度)	0.714	[0.670]
経常収支比率	92.9 %	[92.6]
標準財政規模(令和6年度)	16,437 百万円	[16,772]
地方債現在高(A)	21,898 百万円	[25,447]
債務負担行為支出予定額(B)	5,517 百万円	[4,978]
積立金現在高(C)	6,710 百万円	[7,929]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	20,705 百万円	[22,496]

※1 ( )は早期健全化基準、[ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和5年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人(構成比)	4,291,430 ( 40.9 )	4,253,997 ( 41.2 )	99.1 [97.2]
市町村民税・法人(構成比)	672,123 ( 6.4 )	662,708 ( 6.4 )	98.6 [98.6]
固定資産税(構成比)	4,151,521 ( 39.6 )	4,066,833 ( 39.4 )	98.0 [97.3]
市町村税合計(国保除く)	10,488,096	10,334,451	98.5 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和5年度)

※1は令和6年度  
道路改良率・舗装率は令和4年度

小学校 ※1	11 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	6 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	4 園	老人福祉施設	44 か所
保育所 ※1	8 か所	病院・一般診療所	47 か所
認定こども園 ※1	6 園	道路改良率	58.9 %
図書館	2 か所	道路舗装率	79.9 %
公営住宅	168 戸	上水道等普及率	80.7 %
公民館等	1 か所	汚水処理普及率	94.8 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
中学校3年生給食費無償化事業	R7 ~	中学校3年生の給食費を無償化することにより、保護者の経済的負担を軽減し、新生活に必要な物品等の準備を整えられるよう後押しする。	30 (R7)
北竜台学園施設整備事業	R3 ~	「小中一貫教育」を推進するため、適正な学級数が確保できるよう小学校の統合と併せ、施設一体型小中一貫校の施設整備を行う。	2,593 (R7)
スポーツライミングのまち龍ヶ崎推進事業	R6 ~	「スポーツライミング」を活用したまちづくりに取り組み、多様な分野とも連動していくことにより、若者世代の定住促進などにつなげる。	40 (R7)
避難所衛生環境改善事業	R6 ~	避難者が衛生的な環境で、できるだけ普段と変わらない日常を送り、心身の負担を軽減できるよう、トイレトラック等を配備する。	82 (R7)
地域ブランディング推進事業	R7 ~	「龍」を地域ブランディングの中心に置き、新たに構築するブランドシンボルを有効活用しながら、長期的・統一的なプロモーションを展開する。	5 (R7)

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・人口減少、少子高齢化への対応
- ・移住、定住促進
- ・地域資源(牛久沼周辺、大規模公園)の利活用
- ・空家対策、空家の利活用
- ・公共施設再編成への取組
- ・事務事業の見直し
- ・DXの推進

<特色ある行政>

- ・「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の推進
- ・龍・流通事業(流通経済大学との連携)
- ・ICT教育及びSTEAM教育の推進
- ・龍ヶ崎ファンクラブの運営
- ・市内高等学校との包括連携協定に基づく取組
- ・SDGsパートナーシップ制度の運用